

乗合バス事業の共同運営システムを開始しました

市は、極めて厳しい状況にあるバス事業を持続可能で利便性の高いものとするため、バス事業の再構築に取り組んでおり、4月に共同運営システムをスタートさせました。

国土交通政策部(☎504-2934、☎504-2426)



官民による新たな連携体制 共同運営システムを開始

バスを含む地域公共交通は、人口減少・少子高齢化、コロナ禍を契機とした人々の行動の変化、運転手不足の深刻化などにより、各事業者単独での経営努力では、将来に向けた事業改善が困難な状況になっています。

そこで、市は、バス事業者と協調し、持続可能で利便性の高い事業へと再構築するため、乗合バス事業の共同運営システムを4月から開始しています。

路線の最適化、利便性向上など 乗合バス事業全体を再構築

このシステムでは、バス事業者8社と市による「バス協調・共創プラットフォームひろしま」を中核組織として事業を進めます。また、この組織が立案した運行計画を審査・承認する役割として、専門家などで構成される協議会にバス事業分科会を設置しました。

国の支援も活用しながら、路線の最適化やサービスの改善など、官民一体でバス事業全体の再構築を図ります。

今後の取り組み

乗合バス事業の共同運営システムでは、次のような取り組みを進めます。

利用者目線での 質の高いサービスの提供

- データ分析に基づく路線の最適化 都心部の過密路線の解消や地域の実情に合った運行形態への見直しなどの路線の効率化。それに併せた路線の新設など
- 分かりやすさ、使いやすさ、快適性の向上 乗り継ぎ環境の改善や、バスの到着予定時刻を知らせるバスロケーションシステムの高度化など



乗り継ぎ環境改善のため整備したバス待合所 (JR可部駅)

収支改善や運転手の安定的な確保 などによる経営の安定化

路線の最適化による収支改善や、処遇やイメージの改善などによる運転手の安定的確保など

まちづくりと一体となった 移動需要の創出

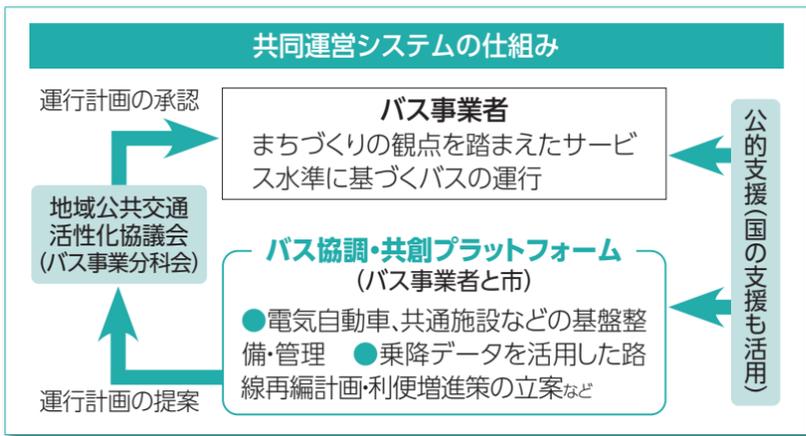
利用促進のための、多様なニーズに対応した共通の運賃制度の導入など

新技術などの積極的な導入による バス事業のスマート化

地球温暖化対策や車両の快適性向上のための、電気自動車・充電施設の計画的な導入など

同システムについて、詳しくは市ホームページで。

市HP ページ番号 372413



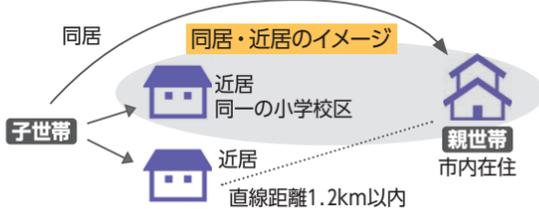
三世代同居・近居を支援します

小学生以下の子ども(出産予定を含む)がいる世帯が、市内に住む親の近くに住み替えるか同居を始める場合、引っ越し費用などの一部を助成します。

国土コミュニティ再生課(☎504-2125、☎504-2029)

三世代の支え合いと 地域の活性化のために

市は、市内に住む親元に住み替えて同居・近居を始める子育て世帯を支援するため、引っ越し費用などの一部を



助成しています。

親と子、孫の三世代が行き来しやすい距離に住むことで、子育て世帯は育児の手伝いをしてもらうことができ、親世帯は子どもの手を借りることができ、安心して暮らすことができます。また、若い世帯が引っ越ししてくると、地域の活性化にもつながります。

三世代で支え合いながら、祭りや防災訓練などの地域活動にも参加してみませんか。

小学生以下の子ども(出産予定を含む)と住んでおり、次の条件を全て満たす子世帯

- 新たに親世帯と同居か近居(同一小学校区内か直線距離で1.2km以内)する ※すでに同居や近居している場合や親世帯が住み替える場合は対象外
- 申請した年度内(令和7年3月31日まで)に住み替える
- 住み替え先で、町内会(自治会)に加入し、活動や運営に参加する ※住み替え後、参加してみたい活動などについて、町内会長(自治会長)と話し合ってください
- 他の公的制度による助成を受けていない

●住民登録している市区町村の税を滞納していない など

- 子育て世帯が負担する引っ越し費用・不動産登記費用・仲介手数料・礼金の2分の1。上限10万円
- 転居前(住民票異動前)に、持参か郵送で、申請書と必要書類を〒730-8586 コミュニティ再生課(住所不要)へ。転居後(住民票異動後)は申請できません。申請書、パンフレットは同課、区地域起こし推進課、市ホームページで、先着120件 ※申請状況は市ホームページに掲載。申請前にご確認を

市HP ページ番号 7213



入場無料

はなのわマルシェ (春のグリーンフェア)

花、緑、音楽、食を楽しむイベントです。市HP ページ番号 379424 国土緑政課(☎504-2396、☎504-2391)

5月25日(土)、26日(日)の10:00~17:00(雨天決行)

ひろしまゲートパークプラザ

内 ●「花と緑」と「音楽」のコラボステージ

- 花と緑のオークション
- 砂紋体験
- 花市・植木市
- キッチンカー
- フリーマーケット
- ワークショップ



●多肉植物の寄せ植え講習会

5月25日(土)、26日(日)の14:00~15:00

¥3,500円/人

往復はがきかファクス(上記)で、必要事項(4頁左)を、5月8日(水)まで「〒730-8586 緑政課」(住所不要)へ。先着各日30人

はっしー漫遊記 128 わがまち 今昔物語

ひろしま 周防大島町 宮本常一記念館 開館20周年



宮本常一記念館では、周防大島町出身の民俗学者・宮本常一が遺した資料を保管しています。宮本は、山や海、まちに生きる人々の営みをつぶさに記録していました。当館では、そんな彼の調査姿勢や着眼点、また周防大島の生活文化について学ぶことができます。今年は開館20周年を記念して、展示室のリニューアルや記念講座を行います。この機会にぜひ、お越しください。

私が紹介します!



同館学芸員 いたがきゆうが 板垣優河さん